

システム工学研究科 博士前期課程 学位論文の評価基準

博士前期課程学位論文の評価にあたっては、研究経過、修士論文研究、修士論文発表に関して、下記項目等を参考にして総合的に評価する。

審査の項目	DPとの紐づけ
研究テーマ	DP1、DP2、DP3
研究の重要性	DP1、DP2、DP3
研究方法	DP1、DP2、DP3
内容の理解	DP1
論理性	DP1
表現・表記の明快さ	DP1

システム工学研究科博士前期課程 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

和歌山大学の目的及び使命並びにシステム工学研究科の教育目的に基づいて編成した教育課程を通して、次の目標に到達していると認められる者に修士(工学)の学位を授与する。

DP1	<p>1. 高度な専門性と研究力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 修得した工学分野の広範かつ高度な専門知識を主体的な学びにより深化させることができる。 ・ 自らの研究目的、課題解決法、研究結果及びそれらの妥当性を専門が異なる他者にも論理的に説明することができる。
DP2	<p>2. 協働性と倫理性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題の解決のために様々な分野の人と協働して取り組むことができる。 ・ 倫理観をもって課題解決に取り組むことができる。
DP3	<p>3. 地域への関心とグローバル視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国内外の社会や地域が抱える現代的で複雑な課題を俯瞰的に分析し、解決法を提案できる。